

豊田市PCB処理 安全監視委員会だより

平成 16 年 6 月
第 3 号

豊田市では、日本環境安全事業(株) (旧環境事業団) が行う豊田 PCB 廃棄物処理事業における安全性、環境保全の確保のために、施設の計画や建設、操業などを監視していく「豊田市PCB処理安全監視委員会」を設置しました。

委員会の活動内容は、この「委員会だより」や市のホームページなどで公開していきます。

平成 15 年度第 3 回豊田市 PCB 処理安全監視委員会について

平成 16 年 3 月 16 日 (火) 午後 1 時 30 分から市役所南庁舎 4 階大会議室において、平成 15 年度第 3 回豊田市 PCB 処理安全監視委員会が開催されました。

委員会には安全監視委員 12 名のほか、オブザーバーとして愛知県環境部廃棄物対策課と豊田市消防本部、さらに環境省、環境事業団が出席しました。

【議事内容(要旨)】

(1) 視察報告について

昨年 12 月に第 2 回監視委員会として行った、PCB 廃棄物一貫処理実証設備の視察報告について事務局より報告がありました。

(2) 豊田 PCB 廃棄物処理事業の進捗状況

日本環境安全事業(株)についての説明の他、PCB 廃棄物処理施設の概要や安全対策などについて環境事業団より説明がありました。

(3) 政省令改正・ガイドライン等の動向

PCB 廃棄物の収集・運搬に関する基準の強化のための政省令改正について環境省より説明がありました。

(4) 環境保全協定の基本的な考え方

「豊田 PCB 廃棄物処理事業に係る安全性と環境保全の確保に関する協定」について事務局より説明がありました。

(5) PCB 環境調査結果

市内一般環境中における PCB の調査結果について事務局より説明がありました。



鳥瞰図

議事の内容

【豊田 PCB 廃棄物処理事業の進捗状況】

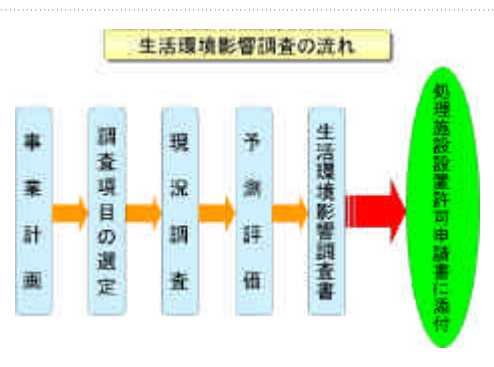
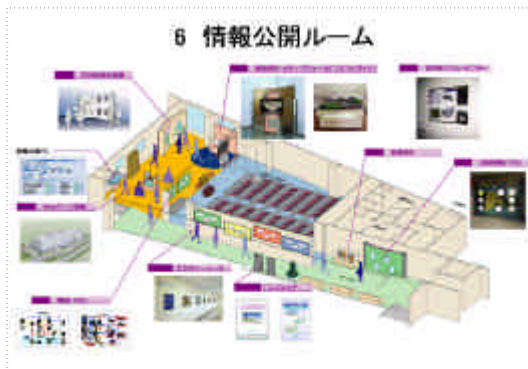
（日本環境安全事業㈱について）

環境事業団の PCB 廃棄物処理事業を承継した「日本環境安全事業㈱」について、環境事業団から説明がありました。この会社は平成16年4月に新しく設立される100%政府出資の特殊会社であり、従前どおり国の監督と支援の下に、PCB 廃棄物処理事業を推進します。

（処理施設の概要について）

豊田 PCB 廃棄物処理施設の概要や環境安全対策について環境事業団より説明がありました。施設の概要については第一回監視委員会でも説明がありましたが、今回は処理工程フローや施設内での処理対象物の流れなどの具体的な説明がありました。

また、施設内に併設される「情報公開ルーム」についての説明もありました。ここでは処理工程や日々の処理量などが web、コンピュータ、ディスプレイを使って見ることが出来ます。



（生活環境影響調査について）

施設設置場所周辺の現在の環境状況や、PCB 処理施設が操業した場合の周辺環境への影響の予想についての説明が環境事業団からありました。

大気、水質、騒音、振動のいずれも周辺環境への影響はほとんどないと評価でした。



【委員からの主な質問と回答】

質問

株式会社というのは利潤を追求するという目的があるが、今までと体制が変わって安全性という面で何か不都合が生じないか。

<回答> (環境事業団)

利潤を追求するのではなく、PCB を処理するという政策を実現することが使命になっている特殊な会社である。

<回答> (環境省)

日本環境安全事業株式会社法という法律の中に国の関与、環境省の指導監督が定められている。環境省の責任の下、日本環境安全事業株式会社の適切な指導をしていく。

質問

負圧管理のブースの中というのは、長期の休みの時など運転してない時というのはどうなっているのか。

<回答> (環境事業団)

非稼働時についても停電の時以外は負圧管理を行う。停電時については自家発電設備の能力で、負圧が保てるように排気ファンを回す。

質問

人に対する教育や、資質の高い人に作業をしてもらうための対策は。

<回答> (環境事業団)

運転マニュアルに従った作業や防護服の着用といった教育訓練を試運転期間中にしっかり行い、誰が誰の指示で動くのかという体制も組む。

質問

諸外国の PCB 処理施設では、何らかのトラブルがあったのか。

<回答> (環境事業団)

これまで PCB の処理施設での大きな事故というのではないようだ。運搬中のトラックが交通事故を起こしたという話はある。

環境保全協定の締結

平成 16 年 4 月 27 日(火)豊田市と日本環境安全事業(株)との間で環境保全協定が締結されました。

この協定は、法令より厳しい排出管理目標値や、緊急時の措置などについての規定があります。(協定書全文は閉じ込み資料参照)

なお、当日は豊田 PCB 廃棄物処理施設の起工式も執り行われました。



小沢環境省大臣官房審議官立会いのもと、鈴木豊田市長と宮坂日本環境安全事業(株)社長との間で環境保全協定を締結

【豊田市 PCB 処理安全監視委員会委員】（ :委員長 :副委員長）

周辺自治区の代表

	中村 紀一	朝日丘コミュニティ
	江坂 俊彦	逢妻コミュニティ
	兵藤 勝利	竜神コミュニティ
	太田 幸治	竜神コミュニティ
	安田 和喜	若林コミュニティ
	寺田 敏	若園コミュニティ

公募市民

	浅野 智恵美	環境カウンセラー
	伊藤 圭一	会社員
	三浦 聖子	看護師

周辺企業代表

	近藤 廣一	大豊工業株式会社
--	-------	----------

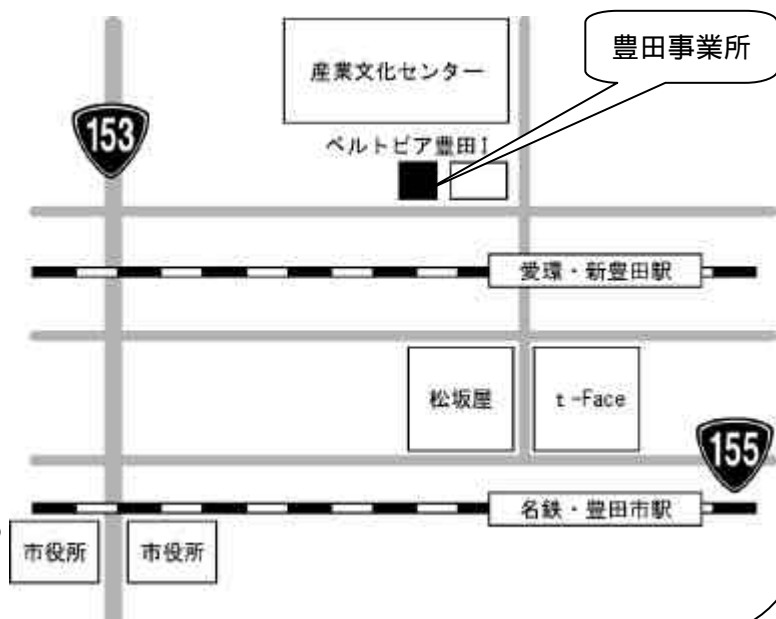
学識経験者

	岡本 勝司	豊田加茂医師会
	藤江 幸一	豊橋技術科学大学工学部教授
	松田 仁樹	名古屋大学難処理人工物研究センター教授

【豊田 PCB 廃棄物処理事業に関するお問合せ】

日本環境安全事業株式会社
豊田事業所
豊田市小坂町 1 丁目 8 番地 7
ベルトピア豊田 6 階
TEL : 0565 - 37 - 7226
FAX : 0565 - 35 - 6568

日本環境安全事業株式会社
東京都港区芝 1 - 7 - 17
住友不動産芝ビル 3 号館 4 階
TEL : 03 - 5251 - 1017
FAX : 03 - 3592 - 5606
<http://www.jesconet.co.jp>



安全監視委員会の傍聴ができます。詳しくは広報とよたなどでお知らせします。安全監視委員会にて配布された資料は、市ホームページまたは日本環境安全事業(株)ホームページにて公開されています。

【連絡先】

豊田市 PCB 処理安全監視委員会事務局

豊田市環境部環境保全課

TEL : 0565-34-6628

FAX : 0565-34-6684

E-mail : k_hozen@city.toyota.aichi.jp

<http://www.city.toyota.aichi.jp/division/ae03.htm>

